

旬な現場～若手技術者の紹介～

23号岡崎バイパスで橋梁架設工事を担当！

平成25年度 23号岡崎BP中原高架橋鋼上部工事

発注者：名四国道事務所

受注者：株式会社横河ブリッジ

2002年入社 青木 聡



ー建設業に入った動機と 中原高架橋鋼上部工事の魅力ー

私が建設業を志した理由は、
①インフラを整備する仕事を通じて、社会貢献に関わることができる。
②地区や後世に残る構造物を造る仕事に携われる。
上記の2項目でした。

岡崎バイパス(中原高架橋)は、暫定的に2車線で供用されており毎日渋滞しています。その真横で2期線(中原高架橋鋼上部工事)の橋梁架設を行っています。
近い将来、岡崎バイパスが4車線で繋がり、渋滞が解消されて地域の皆様が喜ぶ姿を想像した時、自分が社会の役に立てるとい志が実現することに大きなやりがいと魅力を感じています。

ー建設業を志す若者へのメッセージー

私は、建設業の道を選んでよかったと思っています。
特に現場は、仕事に対するやりがいと成果を直接肌で感じられる職種なので、建設業に従事する若者が増える事を期待しております。

ー現場での私の役割ー

現場では、皆様が中原高架橋を快適に使用していただけるよう「寿命が長い橋」を架設することを意識しています。「寿命が長い橋」は「品質と出来具合の精度が良い橋梁」を納めることだと考えています。

「寿命が長い橋」を架設するために、常に自らが率先して先を見据えた行動を起こし、工事関係者と連携し、近隣住民の皆様を支えられながら、安全・無事故で無事工期内に納める運営管理が今の私の役割です。



ー中原高架橋鋼上部工事 完成イメージ図ー

